

こんにちは家畜保健衛生所です！

家保便り 令和5年4月7日

北海道で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜を確認(国内84例目)

北海道千歳市で
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認しました。

◆ 発生農場：北海道千歳市 採卵鶏 飼養羽数：約31万羽

4月6日に北海道は、農場から死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施。同日、鳥インフルエンザ簡易検査を行い陽性を確認。7日、遺伝子検査の結果、疑似患畜であることを確認。

5月まではハイリスクシーズンです。発生予防対策強化を緩めることなく、異状があれば通報を！

- 同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が最近の21日間の平均死亡率の**2倍以上**となった場合
- **5羽以上**の家きんがまとまって死亡している場合
- 複数の鶏の「とさか」などが青っぽくなり、元気なく、産卵率が低下

消石灰の定期的な散布、農場出入口での消毒の徹底、家きん舎ごと専用の靴の設置および使用、野生動物の農場への侵入防止(ネット等の設置・点検および修繕)、家きんの飲み水の適切な消毒・ねずみ及び害虫の駆除等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、より慎重な健康観察をお願いします。

平日

家畜保健衛生所業務第一課
0743-59-1700
家畜保健衛生所業務第二課
0745-62-2440

休日・夜間

県庁守衛室(0742-22-1001)
をお願いします